

2020年度入学1年生向けプロジェクト概要

**M🌱AKE THE FUTURE
OF LACROSSE 2020**



Make the Future of Lacrosse 2020

- 目的：
 - 2020年にラクロス部に入学してくれる1年生を増やし、入ってくれた1年生に対して、今まで以上の価値提供を行い、それらの取り組みを日本ラクロスの未来を作る礎とする
- 対象：
 - 2020年にラクロス部に入部した大学生1年生
 - また各チームで1年生に関与する指導者、担当者（育成、獲得等）

Make the Future of Lacrosse 2020

スローガン

セブ°ココ！

～ セプテンバー！ココからだー！～

2020年のラクロスにおける「セプテンバー(9月)」には2つの意味があります。
1つに大学後期授業が開始される事、2つ目に各地区で学生特別大会が始まることです。
「セブ°ココ!」は特別な9月だからこそ、今一度新人獲得の活動にチカラを入れてチーム、
日本ラクロスの未来を創る活動とするための合言葉です。

Make the Future of Lacrosse2020でやること

2つの柱に沿って5つのプログラム、また新人戦に関する方針を打ち出していきます。

- 2020新人獲得のサポート(JLA→チーム)
 - 新人獲得施策成功事例10選
 - オンラインセミナー
 - 後輩紹介キャンペーン
- 新入生への価値提供(JLA→チーム& JLA→1年生)
 - 新人戦の開催方針等決定
 - オンライン指導機会の充実
 - Anytime Lacrosse

新人獲得施策成功事例10選

- 目的

- 現時点で新歓の施策がやり切れてない大学に対して有効な事例を紹介。

※大学ごとの問題の深堀ではなく、現在、新歓の施策をやり切れてない大学に対しての施策の紹介が趣旨。

- 対象

- 例年に比べて入部人数が減少している全チームの新歓担当者

- 期間・頻度

- 9月下旬～10月下旬までの間で全5回で配信

- ラクロスマガジンの媒体内での記事の投稿

新人獲得施策成功事例10選(続き)

10の事例の特徴や効果などを紹介

- 内容

- SNSを用いた施策
- ZOOMでの交流会での企画
- プレゼント企画
- 連絡先の交換手法
- 体験会の案内の仕方や実際の体験会の内容
- 食事会の企画
- 新入生のリスト化や見込みの整理の仕方

などなど

オンラインセミナー

SELL代表が教える「新人獲得役に立つマーケティングと営業スキル」

- 目的：
 - 6回のディスカッションを交えた講義形式でマーケティングと営業の社会に出てからも役立つ考え方を交えながら新人獲得にどう応用するかを伝える。
 - 最終的にスキルを自分たちのチームでどう応用するかまで考え実践する
 - 新人獲得担当者として取り組んだことで社会に出てからも役立つ知識、経験を得る
- 対象：
 - 例年に比べて入部人数が減少している全チームの新人獲得に関わる係
- 期間・頻度・時間
 - 9月下旬～12月中旬までの間で全6回(各回60分を予定)

オンラインセミナー(続き)

SELL代表が教える「新人獲得 & 社会に出てから役に立つマーケティングと営業スキル」

- 内容：
 - ① 市場動向調査と商品開発
 - ② 商品の売り方 ～ツール活用と営業初級編～
 - ③ 営業中級編
 - ④ ヨミ・ターゲティング・優先順位
 - ⑤ 購入者心理の理解とフェーズに合わせた対応
 - ⑥ アフターフォローとサイクル化
 - スケジュール
 - 9月中旬に参加校募集
 - 9月下旬：第1回
- ※以降、隔週ペースで実施予定

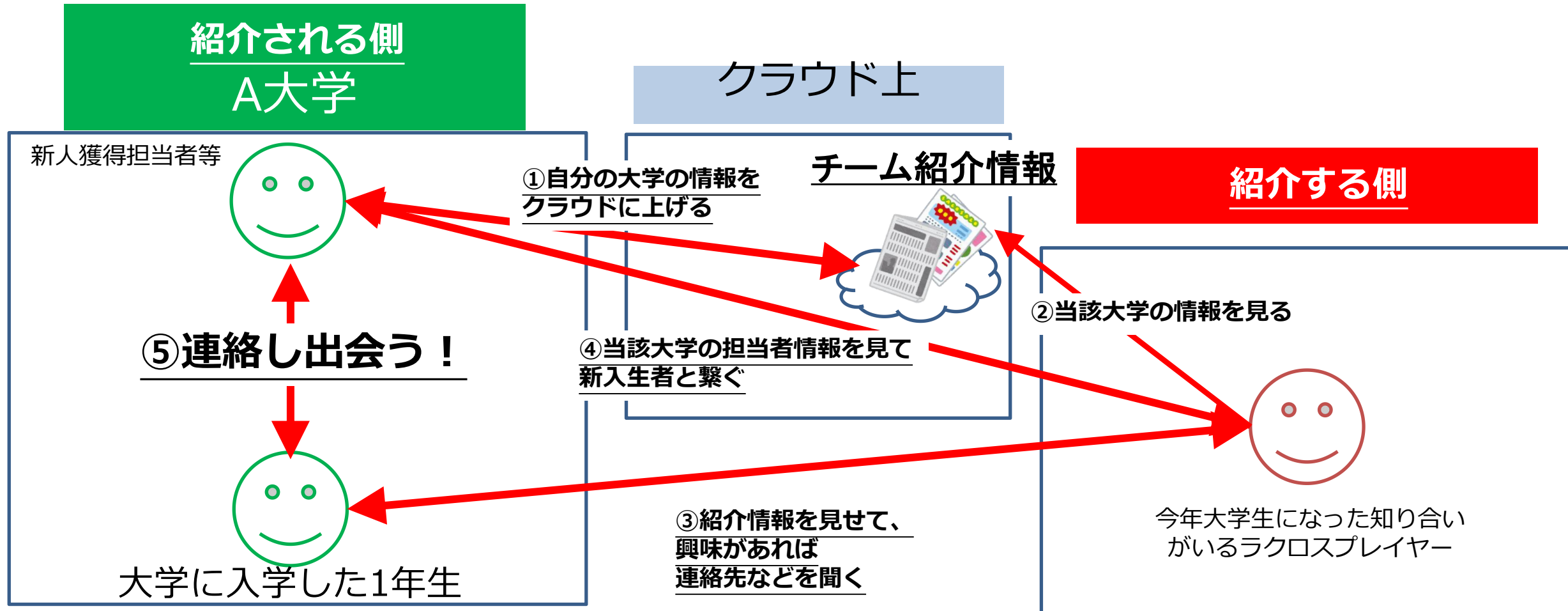
後輩紹介キャンペーン

全国ラクロスプレイヤー(クラブ含む)が知り合いの大学生1年生に対しラクロスを紹介し、ラクロスに興味を持った大学1年生なら誰でもラクロス部に触れられるようにする

- 目的：
 - ラクロスに興味を持ってきている大学生に当該大学との接点を持たせ入部に繋げる
- 対象：
 - 紹介元：2020年日本ラクロス協会会員であることを原則とする
 - 被紹介者：2020年にラクロス部に入部した大学生1年生
 - 大学側担当者：2020年日本ラクロス協会会員であることを原則とする1年生担当者or指導者
- 注意：
 - 本プログラムは紹介される1年生を除き会員であることを原則とします。

後輩紹介キャンペーン(続き)

全国ラクロスプレイヤー(クラブ含む)が知り合いの大学生1年生に対し、ラクロスを紹介し、興味があるようであれば、ラクロス部と繋ぎ誰でも大学の誰でもラクロスに触れられるようにする



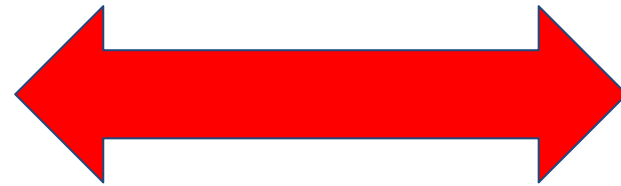
オンライン指導の目的

トッププレイヤーの指導を受け退部者を減らす

あるべき姿

モチベーションにつながる内容

ギャップ



オンライン指導の現状

内容が知識要素に偏る

指導方針：モチベーションにつながる要素をできるだけ盛り込むオンライン指導

オンライン指導(続き)

内容	<p>日本トップレベルの選手によるテクニック紹介</p> <p>↓</p> <p>1年生がそのテクニックを練習しその様子を動画撮影 & 共有</p> <p>↓</p> <p>トップ選手によるフィードバック</p>
テクニック紹介頻度	1週間ごとに1テクニックを紹介
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトプットによる技術習得 ・新たな技術習得による成長実感 ・動画撮影による仲間との一体感 ・普段の練習ではあまり行われない応用テクニックの練習による楽しさ ・動画撮影による楽しさ ・フィードバックを受けることでのさらなる技術習得 ・動画の共有による他大学選手との競争心向上
スケジュール	10月～3月(仮予定)

- 目的：
 - ラクロス部に入部したけど、思うようにラクロスができていない1年生に向けて全国どこでもラクロスを楽しむ環境を作るため、1年生の居住地近くの先輩ラクロスプレイヤーと繋いでいくプラットフォームを提供します。
- 対象：
 - 2020年にラクロス部に入部した大学生1年生
 - コロナ禍で移動、活動制限があり実家からまだ大学近くに引越しをしていない。などでラクロス部に入部したが、思うようにラクロスができていない1年生
 - 例：岩手出身で首都圏の大学に進学し、4月から一人暮らし予定だった1年生を岩手大学に紹介する
- 全国各地の先輩ラクロスプレイヤー：2020年日本ラクロス協会会員であることを原則とする
- 注意：
 - 本プログラムは大学からの活動時の指導に則ったうえで行ってください

